

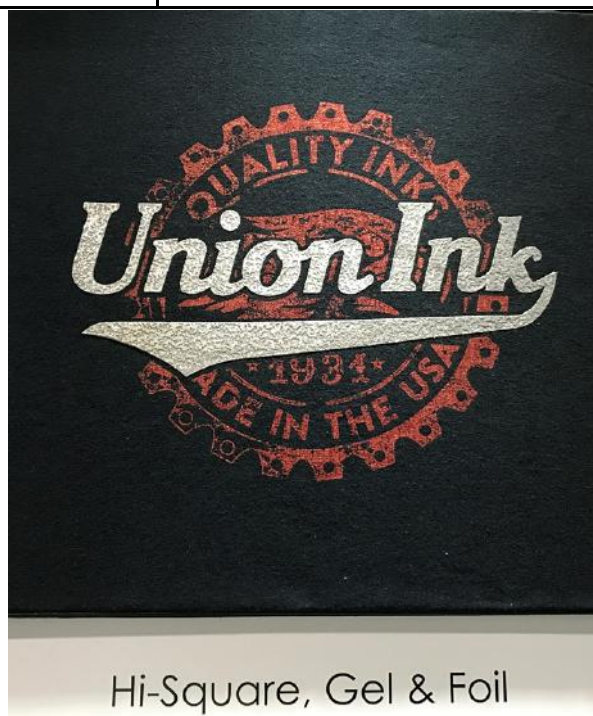
FOIL-E シリーズ

ホイル箔用接着剤 Foil Adhesive Plastisols



テクニカルデータシート

推奨生地	C: コットン(綿)/淡色・濃色生地 *: アンダーベースを印刷した各種生地
乾燥温度	熱プレス機 中～高圧 163～177℃ 6秒～密着するまで
隠蔽力	透明
仮乾燥後のタック	メッシュ数の増加に伴い減少
推奨印刷手順	プリント→仮乾燥→ホイル箔→熱プレス
スキージ硬度	60～70°
乳剤	耐溶剤性乳剤/カピラリーフィルム
スクリーン	83～110メッシュ
洗浄	プラスチック専用スクリーンウォッシュ ミネラルスピリット、5500シンナー
保存方法	18～35℃ 高温多湿/直射日光を避け密閉して保管



製品概要

- ・多くのホイル箔にご利用頂けるホイル箔用接着剤(糊)
- ・水性タイプの接着剤に比べ、目詰まりが無く効率の良い作業ができます

使用用途

- ・コットン(綿)生地
- ・アンダーベースを印刷した、コットン(綿)/ポリ混紡、ポリエステル、ナイロン、淡色・濃色生地用プラスチックインク

ご使用方法

- ・ご使用前に十分にインクを攪拌してください
- ▼**テクニカルアドバイス**
 - ・「FOIL-E9211 Foil Adhesive」を生地に印刷
仮乾燥を行います
 - ・希望の形状にホイル箔をカットします
 - ・ホイル箔(カラー面を上にして)を、印刷面の上に置きます
 - ・熱プレス機を中～高圧に設定して、163～177℃、6秒～密着するまでプレスします
 - ・ホイル箔と生地が完全に冷めた後に、ホイル箔を剥がします
 - ・ホイル箔によりホットピール(熱い状態)で剥がす場合もあります
- ▼**他カラーのプラスチックを印刷している場合**
 - ・ホイル箔がプラスチックインクに触れないようにしてください
 - ・プラスチックインクを離型紙(クッキングシート等)で覆い、プレス機のプラテンに触れないように保護します
 - ・ホイル箔がプラスチックインクに触れている場合、接触面にホイル箔が付着します
- ▼**ワンポイントアドバイス**
 - ・「FOIL-E9211」よりも接着力は多少劣りますが、UnionInkプラスチックインクを代用として使用する事もできます
- ▼**洗濯耐性について**
 - ・ホイル箔で装飾された衣類は、通常のプリントよりも耐久性が劣ります
 - ・洗濯時の摩擦により、ホイル箔の磨耗、割れ、剥がれ、光沢が弱くなる場合があります
 - ・最小限に抑え長持ちさせる為には、水やぬるま湯を使用して衣類を手で洗い、陰干しや寝かせて乾燥してください
ドライクリーニングは出来ません



吉川化工株式会社

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町1-6-27

TEL: 06-6266-2251 FAX: 06-6266-2254

〒101-0011 東京都千代田区神田小川町2-10-4

TEL: 03-3294-5051 FAX: 03-3294-5055

添加剤

(インク重量比に対して記載の「%」を添加します)

▼希釈する事はおすすめしません

最大の効果を出すように粘度調整されています

※注意：ミネラルスピリットは添加できません

WEBサイト

(動画/印刷見本はQRコードからアクセス)

吉川化工WEB FOIL-E



シリーズ-品番-品名

ホイル箔用接着剤	—	—
FOIL-E9211 Foil Adhesive(ホイル アドヘシブ)	—	—
—	—	—
—	—	—

※「シリーズ名-品番 品名」がグレーアウトの商品は、非在庫商品または廃番商品です

ご注意

- ・高温多湿/直射日光を避け蓋を閉めて保管してください
- ・保管上 インクが固くなる事や分離する場合がありますので、必ず攪拌してからご使用ください
- ・高温状態になったインクや添加剤を入れたインクは元の容器に戻さず別の容器に入れ密閉して保管 または廃棄してください
- ・常温でインクは硬化しません 硬化後のインクはアイロンやドライクリーニングには適しません
- ・特定の生地/素材にインクが適しているかどうか、密着、クロック(割れ)、隠蔽性、洗濯性、その他の特性について、必ず生産前に常にテストして、要求仕様に耐えられるかご確認ください
- ・身体/衣類/その他の物へ、インク/添加剤/シンナーが付着しないようご注意ください
- ・使用中は充分な換気と防護眼鏡/防護手袋の装着を推奨します 詳しい注意事項はSDS(安全データシート)をご覧ください